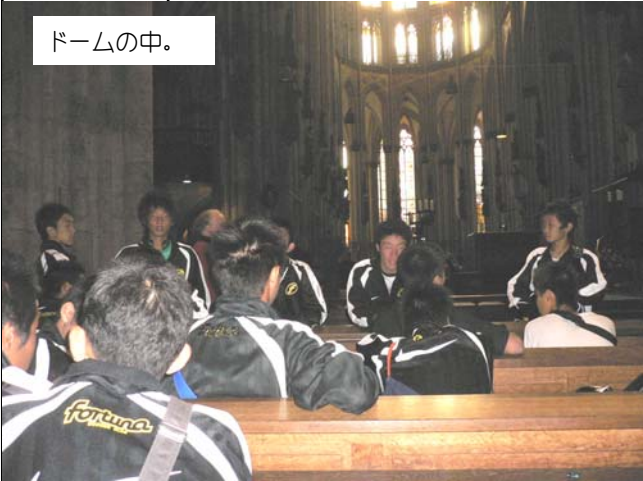


時間	場所	内 容			
6:30	ホテル	今日は昨日にひき続き買い物、観光第2弾 恒例のケルン大聖堂見学目的に旅行だ。 この遠征の後半がホームステイとなりサッカー中心となるので、今回は前半に買い物、観光を予定した。 ケルンまで電車で移動する。 また電車の旅が始まる…。			
8:21	ヒルデン駅				
<h1>Raisen nach KOLN</h1> <p>デュッセルドルフ → ケルン中央駅 電車中</p> <div><div>レバークーゼン駅 ドイツブンデスリーグ所属のレバークーゼン04の街だ！</div><div></div><div></div><div><p>どこにいても携帯が手放せず…。</p><p>携帯は本当に何でも役に立つ。</p><div></div></div></div> <tr><td>10:00</td><td>ケルン中央駅</td><td>ケルン到着 ケルンの駅を出ると真正面に仁王立ちするケルンドームが目に入ってくる。 とにかくでかい！！<div><div></div><div></div></div></td></tr>			10:00	ケルン中央駅	ケルン到着 ケルンの駅を出ると真正面に仁王立ちするケルンドームが目に入ってくる。 とにかくでかい！！ <div><div></div><div></div></div>
10:00	ケルン中央駅	ケルン到着 ケルンの駅を出ると真正面に仁王立ちするケルンドームが目に入ってくる。 とにかくでかい！！ <div><div></div><div></div></div>			

時間	場所	内 容
10:10	ケルン ドーム	<p>外で記念撮影後、ドームの中に 進入。外の騒々しい雰囲気とは 違い、一步入っていくとその中は シーンと静かに厳かな空気が流 れ、自然と身が引き締まる感じだ。</p> <p>ドームの中。</p>   <p>内部のステンドグラス　すごくきれい！</p> <p>ケルンドームといえば、らせん階段。　今回も選手たちは上った！　509段の階段を一気に109メートル (残念ながら上での写真がない！)</p>  <p>ドームに登頂後、無事全員下山....するとドームの前の 広場では、ストリートパフォーマーがなにやら....。 白いドレス衣装で全身白く塗ったカップルが、ピタッ と静止した状態で居た。 恐る恐る前のカゴに小銭を入れると、突然動き出し た.....たったそれだけだ！！</p> <p>10:45</p> <p>約3時間後の集会所時間を確認し、またまた 解散！！　買い物に出かけた。ケルンは デュッセルドルフと違いメイン通りが一本なので 迷子にはなりにくい....行ったり来たりしている とちゃんとみんなの姿が見える。</p>   <p>黒のジャージの大群がベ ルト屋さんにたまっていた。 土橋君は腰になにやら回し 物色中....。</p> 

時間	場所	内 容
14:00	ケルン 中央駅前	<p>ケルンの街中を皆一人散歩・・・。</p>  <p>ケルンを流れるライン河 少々風があったが気持ち良かった！！</p>  <p>上下の写真は、ライン河沿いに建つ、レストランやらホテルやらアパートだ。</p>  <p>ドーム前の広場で写真が何枚も展示してあった！ そこにはアルファベットでHIROSHIMAの文字 原爆の悲惨な状況を描いた絵や写真が展示してあった。</p>  <p>先日九州遠征のおり、8月6日に原爆ドームを見てきたばかりだったから、気になった。この展示物を見ていたドイツ人やヨーロッパ人が多かったことにも戦争への関心の大きさを感じた。</p> <p>HIROSHIMA、NAGASAKIのような戦争は繰り返してはいけない！</p>
		<p>集合時間が近づいた。一足早く集合場所である駅前に・・・</p>   <p>懐かしい人に会った！ 以前アントラーズジュニアユースのコーチ、その後Jヴィレッジのジュニアユースのコーチをしていた.. 名前が思い出せない！！(すいません。.) 街中でうちの選手たちを見てすぐフォルトゥナだって気がついてくれたそうです。 約2ヶ月ドイツに滞在しもう日本に帰っていると思います…。まだ連絡ください。</p> <p>帰りも電車 デュッセルドルフ駅経由でヒルデンへ・・・。</p>
16:00	ヒルデン ホテル着	<p>ホテルへ着いた！ さあいよいよ今遠征での初戦が控えている..切り替えてしっかり戦おう！</p>

時間	場所	内 容
17:30	VfB03 ヒルデン	<p>ホテルからプラッツへ移動し、ロッカールームへ いよいよ初戦だ！</p>  <p>W-UPにも力が入る！！</p>
18:15		<div>fortuna98 vs Verbert (B1)</div> <div>3 (3 0 - 1 0) 1</div> <p>【得点経過】 11min:進藤 20min:芦沢 30min:Verbert 32min:周土</p> <div><p>《前半》</p><p>芦沢 進藤 鷹野</p><p>福山</p><p>周土 中島</p><p>上田 小俣 河崎 渡辺</p><p>仙洞田</p></div>   <div><p>《後半》</p><p>武藤 篠原（川口） 樋川</p><p>小林</p><p>中込 小倉</p><p>広瀬 赤澤(富安) 土橋 松本</p><p>伴野</p></div>  <p>いよいよサッカーがはじまった。選手たちも待ちどおしかったろう！？</p> <p>初戦……この遠征、サッカーとしての遠征が実のあるものになるかならないかを占う重要な試合だ。今年のfの力がどの程度なのか、俺も確認したいし、ドイツ人に見せられる。</p> <p>相手は一つ上の歳の選手ばかり……力はどうだろうか？ fのやることは今までどおりだ。人もボールも動いて、相手を翻弄するそしてより積極的に攻撃をしかけていこう……九州遠征で確認したとおりだ。</p> <p>ただ、ここドイツへ来てそれぞれが自分のプレーができるかが大切だ。より気持ちの上でもタブになるう……どこに行ってもどんな状態でも自分を出せなければ駄目だ……と指導してきたものが、選手たちに意識付けられているか……。</p> <p>試合は相手を前半から圧倒！ 選手たちは生き生きピッチ上で動きリズムをつかみ2点を先行。1点を返されたものの追加点を奪い、そのまま逃げ切った。</p> <p>ドイツ人との戦いの中でもう一つの課題は、ボディコンタクトだ。相手との競り合いにびびらずできるかできないかはやはり重要だ。</p> <p>比較的へたなヘディングでの競り合いも合わせて今回取り組んでいく…この初戦は、攻守で相手を圧倒した……でもドイツ人はこんなものではない……次戦がまた楽しみだ！！</p>

【赤澤 孝行】 1992/6/25生まれ

今日は午前中、ケルンに行き、夕方からはドイツのチームと試合をした。

ケルンに着いてまず目に飛び込んできたのは、ケルン大聖堂でした。大聖堂には頂上まで登り、大聖堂から360度ケルン市内を眺めることができ、心が和んだ。

その後買い物をし、お土産をたくさん買っているうちに、ドイツの人ともコミュニケーションが取れてきたし、あいさつだけでなくちょっとした会話もできるようになった。

午後からの試合では、得意なヘディングでさえ通用せず、少し焦ってしまう場面があった。しかしヘディングの競り合いでも必ず勝つ方法があると思うので、試合を重ねていくなかで、少しでも自分自身の質を高めていきたいと思う。



【樋川 大起】 1992/8/2生まれ

今日は、ケルンに行って大聖堂を登ってから自由行動でした。

自由行動では、買い物をするときにドイツ人とコミュニケーションがとれたし、ユーロの使い方にも慣れて、だんだんドイツになじんでこられて良かった。

この後ホテルに戻って、その後試合をしました。相手は身長などがとても大きくて強そうだった…けど、そんなに強くなかった。

次のチームからはどんどん相手が強くなっていくけど、5試合とも全部勝ちたい。